

- 正式な会議録が作成されるまでの暫定的なものであり、今後修正されることがあります。
- 音声認識システムで認識できなかった発言等は「★」で表示しています。
- 「★」の数は発言の文字数を表しているものではありません。

令和7年7月11日

総務委員会

速報版

- 正式な会議録が作成されるまでの暫定的なものであり、今後修正されることがあります。
- 音声認識システムで認識できなかった発言等は「★」で表示しています。
- 「★」の数は発言の文字数を表しているものではありません。

午後1時16分開会

○渡辺ひであき委員長 それでは、ただいまから総務委員会を開会させていただきます。

————— ◇ —————

○渡辺ひであき委員長 まず初めに、記録署名委員2名を私より御指名申し上げます。

岡安委員、土屋委員、よろしくお願いいたします。

————— ◇ —————

○渡辺ひであき委員長 次に、議案の審査に移ります。

第87号議案 令和7年度足立区一般会計補正予算（第5号）を単独議題といたします。

執行機関の説明を求めます。

○政策経営部長 恐れ入ります、補正予算案の概要をお開きください。

1ページになります。

今回の補正予算ですが、一般会計5号補正になりまして、金額が9億8,900万円余の増額でございます。

2ページをお開きください。

歳入になります。16番、都支出金、同額の9億8,900万円余となっております。

歳出でございます。

5ページをお開きください。

民生費で9億8,900万円余、これは1番の定額減税の実施に伴う調整給付経費の増が要因となっております。

○渡辺ひであき委員長 何か質疑はございますか。

○はたの昭彦委員 すみません、1点だけなのですが、今、調整給付の増によってということだったのですが、説明を見ると対象人数が6万2,000人から8万2,000人に1万8,000

人増えたということが原因なわけですが、この1万8,000人に増えた要因というのは、区はどのようにお考えでしょうか。

○課税課長 なかなか不足額給付がどのぐらいの対象になるかというのが算定が難しいので、どの自治体も国の要綱の係数を使って納税義務者を出して試算しておりますので、それに基づいて試算したのが当初予算でございます。

今回、6月当初に、皆さんの確定申告と所得税の情報等を集めまして、その所得額から算定して、生のデータを算定したところ、そこに乖離があったということでございます。

○はたの昭彦委員 ちょっと質問に答えてない。

要は、国が想定したよりも所得税をというか収入が減った人が多かったということも一因なのではないかと思うのですけれども、それについていかがでしょうか。

○課税課長 そのとおりでございます。

○渡辺ひであき委員長 よろしいですか。

他に質疑ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○渡辺ひであき委員長 質疑なしと認めます。

次に、各会派の意見を求めます。

○伊藤のぶゆき委員 賛成で。

○岡安たかし委員 可決をお願いします。

○はたの昭彦委員 賛成です。

○へんみ圭二委員 賛成です。

○川村みこと委員 賛成です。

○土屋のりこ委員 賛成です。

○渡辺ひであき委員長 これより採決いたします。

本案は原案のとおり可決すべきものとすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○渡辺ひであき委員長 御異議ないと認め、原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

以上で総務委員会を終了いたします。

午後1時18分開会